

平成 25 年度 実験・実習技術研究会 in イーハトーブいわて 参加報告

伊藤眞子・佐藤大輔・一条洋和

1. はじめに

平成 26 年 3 月 5 日・6 日に岩手大学で行われた“平成 25 年度 実験・実習技術研究会 in イーハトーブいわて”に参加した。参加者の人数は、口頭発表 71 人、ポスター発表 99 人、聴講 231 人であった。



写真 発表会の様子

2. 日程

<1 日目>

10:30-10:45 開会式

10:45-11:45 記念講演

「東日本大震災からの水産業復興
を支援する食品加工技術」

13:00-14:00 基調講演

「高等教育をめぐる現状と課題について」

14:20-16:20 口頭発表 (4 会場)

<2 日目>

9:00-12:00 口頭発表 (5 会場)

3. 参加した感想

- ・発表分野の中で地域貢献技術に的を絞り、聴講させて頂きました。他の大学及び高専がどの時期に、どの年代を対象にどのような内容の公開講座を行っているのかなどを知ることが出来、大変参考になりました。今後の活動に役立てたいと考えています。(伊藤)
- ・私は機械分野を中心に興味のある分野を聴講してきました。参考になる発表を聞く事ができて、今後の支援センターや自分自身にも役立つと思います。懇親会ではいろんな技術職員と会話をしている中で、技術職員としての今後の展望や心もちなど、発表会では聞けないことを聞く事が出来、こちらの方も大変参考になりました。(佐藤)
- ・電気・情報系の発表を聴講してきました。学生実験での課題を解決する具体的な取り組みについて聞くことができ、とても参考になりました。また、自身の業務改善等を発表する良い機会であると感じました。この研究会での発表を見据えて今後の実験等の改善に努めていきたいと思っています。(一条)